

ときわ木



人との出会いを大切にしたい



長年常盤小学校に在職している、安井敦子先生がつぶやきます。「子どもたちに、人との出会いを大事にする人に育ってほしい」と。常盤小学校は、地域の皆様に大変お世話になっている学校です。子どもたちと地域のみなさんのふれあう時間がとても多いと思います。その時間を、ただなんとなく過ごすのではなく、「一期一会」この出会い、この瞬間を大事にすることを、全職員が心に刻み、子どもたちに話していきたいと思ひます。



すべてはココロを動かすために

4年生と一緒に理科の授業をしています。ある日、実験を終えた後、佐々木椿さん(4年)が大きな声で目を丸くして叫びました。「科学の力ってすごい!!」と。子どもは、新しいことを発見したとき、それも、自分の力で獲得したときに、感動を覚えるのだと思ひました。

「すべてはココロを動かすために」ある会社のキャッチコピーです。学校は、子どもたちの「やってみよう!」「学びたい!」という意欲を育てる場でありたいと思ひます。夏休みまで1か月となりました。子どもたちの心に残る1学期のまとめをしていきたいと思ひます。



6月14日:茶道クラブ。山崎緑先生(天内)と伊藤裕子先生が今年度も指導してくださいました。写真は、お床を上品に拝見する大山凧美さん(4年)と小林衣織さん(4年)。

☆ 熊に出会わないために☆

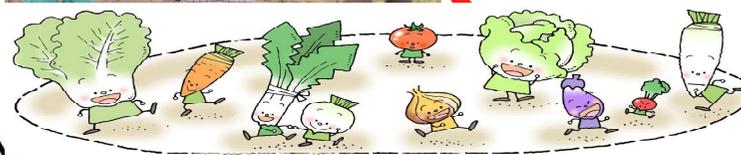
- ①熊出没情報に敏感になる
- ②山に一人で入らない
- ③深夜・早朝・夕方の薄明かり時に気を付けて
- ④香水や化粧品等強い香りは熊を刺激する
- ⑤子熊を見たら、絶対近づかない



5月31日:槐の畑で能代支援学校のお友達と一緒に苗植えを経験しました。左の写真は、支援学校のお友達と自然に関わり絆を深める幸坂空和さん(5年)。そして、右の写真は常盤ときめき隊のみなさん。本当に本当にお世話になっています。この日は、地域のみなさんや1年生児童のおばあさんもお手伝いしてくださいました。



6月14日:熊対策学習。右の写真は、指導に来てくださった大高博康さん(久喜沢)。臨場感溢れる映像と大高さんの経験から語る一言一言が、子どもたちの心を驚かす。我々職員も本当に勉強になりました。まずは、熊の情報があつたらそこに近づかないことが最も大切だと思ひました。ぜひ、熊情報を学校にもご一報ください。



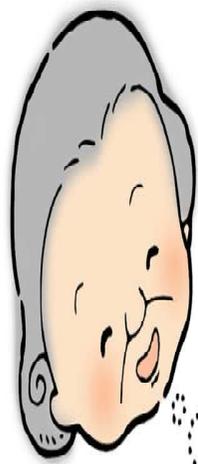
6年間むし歯ゼロ!

6月1日全校集会で、健康委員会が歯の大切さを発表しました。その中で、全校のみんなが考えた歯の標語を紹介したり、むし歯ゼロのお友達を発表したりしました。なんと!!大高光雲さん(6年)と、藤岡陽晟さん(6年)は、6年間むし歯ゼロです! 本当に素晴らしいことです!



敬老会大成功!!

6月10日敬老会。今年度は、全校児童でおじいさん、おばあさんをお祝いしました。6年生の大高光雲さんを先頭に御神輿を担いだ1・2年生が元気に入場。続いて3年生以上の先輩がうちわをもって堂々と。エース5年:大倉悠さんの声から始まる群読「祭り」。全校の息もぴったりにビシッと決まりました。最後に、先輩から引き継いできた「ときわ音頭」。5年生の飯坂一輝さんの音頭上げに会場のみなさんの目は釘付け。全校児童の常盤を思う気持ちが爆発した瞬間でした。会場のみなさんも大喜びしてくださいました。



うれしいお話

6月15日の同窓会総会の時に、とてもうれしいお話を聞きました。同窓会副会長の工藤里美さん(苅橋)から聞いたお話。毎朝、大高光雲さん(久喜沢)が、バスを待つ間久喜沢のバス停を掃除しているとのこと。「毎朝気持ちよく出勤できるよ」と最高の笑顔で教えてくださいました。学校以外で、地域の一人として、心が成長していることをうれしく思ひます。

